

## カラホト文書に見えるモンゴル王族とその活動

赤坂恒明

「カラホト文書」(より正確には「ハラホト文書」)

近年、写真版・訳注の刊行が相次ぎ、研究のために使用することが容易となる。

◎ 李逸友編著『黒城出土文書(漢文文書卷)』(内蒙古額濟納旗黒城考古報告之一)(北京, 科學出版社, 1991.)

◎ 塔拉・杜建録・高國祥 主編『中國藏黒水城漢文文獻』(全十冊)(北京, 國家圖書館出版社, 2008. 10)

○『ハラホト出土文書(モンゴル文)の研究』(課題番号 14310174)平成14年度～平成17年度科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書. 研究代表者 吉田順一. 2006. 3.

◎ 吉田順一・チメドドルジ編『ハラホト出土モンゴル文書の研究』(東京, 雄山閣, 2008. 3. 初版; 2008. 11. 第二版)

○ Maspero, H. (ed.) *Les Documents Chinois de la troisième expédition de Sir Aurel Stein en Asie Centrale*. London, 1953.

◎『英國國家圖書館藏黒水城文獻』1-6, 上海, 上海古籍出版社, 2005-.

○ Л. Н. Меньшиков, *Описание китайской части коллекции из Хара-Хото (фонд П. К. Козлова)*. приложения составил Л. И. Чугуевский. Москва, Издательство «Наука» Главная редакция восточной литературы, 1984.

[Mensikov 1984]

○〔俄〕孟列夫著, 王克孝訳『黒城出土漢文遺書斂録』(銀川, 寧夏人民出版社, 1994.) [Mensikov 1994]

◎『俄羅斯科學院東方研究所聖彼得堡分所所藏黒水城文獻』1-12, 上海, 上海古籍出版社, 1996-.

その他

未刊の文書・典籍

モンゴル帝国史(またはモンゴル時代史)研究におけるカラホト文書の使用

經濟史(交通史を含む)、社会史が中心。

政治史(軍事史を含む)は、それほど多くはない。

断片的。また、しばしば一点限り。

・文書の解読。

・年代の確定。

・文書の機能。

→ 政治史的な流れの中に位置付けることが困難。

※ 最近、中国でカラホト文書を用いた研究が多数、出現。

但し、玉石混淆という印象。

モンゴル王族・后妃・駙馬に関する記載がある文書：

・王族

○ チムール朝期のペルシア語系図『ムイッズル=アンサーブ』*mu'izz al-ansab*○ シャイバーニー朝初朝のチャガタイ=テュルク語年代記『勝利の書なる選ばれたる諸史』*tawārix-i guzida-i nusrat nama* (TGNN)

→ チャガタイの末子バイダル baidar の子孫の系譜を復元。

出自が未詳であった、カラホト漢文文書・『元史』・『明史』に現れる、元代の河西において活動したモンゴル王族の何人かの出自が、幽王を宗主とするチュベイ čubei 一門であったことを明らかにした。

● モンゴル王族の出自

班的失監(『元史』卷四十二「順帝本紀」至正十二年), 班的失加大王(黒城 F2: W51)

チュベイの子 qutatmiş の子 bandaskab

蒙古王子阿魯哥失里(『明史』卷三百三十三「沙州衛傳」)

チュベイの子 buyan taš の曾孫 aluka širi

(杉山正明氏の推定を確定)

亦令只失加大王(TK204), 亦令只失加普寧肅王(TK248), 憐其質監(F146: W18)

チュベイの子 taqta' の子 taqaji の子 irinj iskab

怯 肅王(TK204, TK248)

チュベイの兄カバンの孫 köpek

(『ムイッズル=アンサーブ』の誤りを訂正)

● 元朝期の肅王の王位

チュベイの兄カバン qaban の子ゴンチェク(寛徹) konjak

ゴンチェクの弟エセン=ブケ isan buka の子ケベク (キョベク) kubak (köpek)  
 ケベク (キョベク) の子ブダ=メリク (不荅明力) buda malik  
 ∴ カバンの子孫によって少なくとも三世代にわたり継承された。

● 寧肅王の王位

チュベイの長男トクタ (脱脱, 脱忽荅) toqta'

トクタの弟アク=ブカ (阿黒不花) aq-buqa

※「阿里不花」は誤読。

トクタの孫イチンリシカブ (亦令只失加普) irinj iskab (rin chen skyabs)

∴ チュベイの子孫が継承した。

トクタ寧肅王の子イスカンドル iskandar (イリンチシカブの叔父) も寧肅王を嗣いだ可能性がある。また、撒昔寧肅王は、このイスカンドルの弟である可能性がある。

※ 撒昔寧肅王への「開読」

→ 寧肅王は、亦集乃路に居住。

● 柳城王亦憐眞八

チュベイの弟トク=テムル (脱忽帖木兒, 脱鐵木而) toq-timar の孫イリンチンバル irinjiqbal (<rinchenbal) に比定。

トク=テムル裔は、西行してチャガタイ汗国に逃亡したホシラ (和世) qošila

(のちの元朝皇帝、明宗) の有力な支持基盤であったと考えられ、「天曆の内乱」

において、トク=テムル裔をも含むチュベイー門は、無視することができない重要な役割を果たしたと考えられる。

∴ チュベイー門を中心とする、元朝に属したチャガタイ裔が多い。

※ 王号:「寧肅王」が多い。

個人:サンガシリが圧倒的に多い。

・ 后妃

個人:ナートン・बीジが最も多く、ブルカン・ハトンが次ぐ。

※ サンガシリ、ナートン、ブルガンに関係する文書群は、単なる偶然によって残存。

彼らは、亦集乃総管府から常食を支給されていた。

→ 寧肅王家の一員。

元朝の対カイド戦に関する一次史料:

F116:W553

「海山」「出伯」「蛮子歹駙馬」

F116:W552

「海山」「晋王」

「出伯」「脱忽帖木兒大王」「脱忽荅大王」

「蛮子歹駙馬」

F116:W581

「忽剌朮大王」

F116:W561

「暖忽里圖王」「出伯圖王」

駅站供応文書:

T K204

T K248

亦集乃路の域内にあった、納隣道の站である在城站の「来往使臣登記簿」(陳高華 2002)

利用者は、ほとんどがチャガタイ裔の関係者。

唐兀歹大王は、アジギの孫に比定される。

◎『TGNN』における、チャガタイの孫ブリの三男アジギの子孫についての系譜情報

阿章王と与倫大王は出自未詳。

「也可幹立脱」

→ チャガタイ家専用の站のために、亦集乃路が発令した文書か?

課題と展望

- *raṣīd al-dīn, jāmī al-tawārīx*.
    - MS., İstanbul, Topkapı-Sarayı Müzesi Kutuphanesi, Revan 1518. [JT/S]
  - *su'ab-i panjgana*.
    - MS., İstanbul, Topkapı-Sarayı Müzesi Kutuphanesi, Ahmet 2934. [SP/S]
  - *mu'izz al-'ansab fī sajarat salaṭīn murūl*.
    - MS., Paris, Bibliothèque Nationale, Ancien fonds persan 67. [MA/P]
    - MS., London, British Library, Or. 467. [MA/L]
    - MS., Aligarh, Aligarh Muslim University, Maulana Azad Library, No. 41. [MA/A1]
    - MS., Aligarh, Aligarh Muslim University, Maulana Azad Library, No. 42. [MA/A2]
    - MS., London, British Library, Or. 14306. [MA/L14306]
  - *tawārīx-i guzīda[-'i] nusrat nāma*.
    - TGNN/A (ロンドン写本) : London, British Library, Or. 3222.
    - TGNN/B (レニングラード写本) : Leningradskoe otdelenie Instituta narodov Azii AN SSSR, No. B-745.
    - Tawārīx-i guzīda—Nusrat-nāma, Issledovanie, kritičeskij tekst, annotirovannoe oglavlenie i tablitsa svodnix oglavlenij kandidata filol. nauk A. M. Akramova, Taškent, 1967.
- 耿世民「回鶻文亦都護高昌王世勛碑研究」(『考古學報』一九八〇年第四期(總第五十九期), 北京, 中國社會科學院考古研究所編輯, 1980. 10, pp. 515-529)
- 胡小鵬「元代河西出伯系諸王初探」西北師大學報(社會科學版), 1991年6期. 【未見】
- 胡小鵬「元代河西諸王與甘肅行省關係述論」甘肅社會科學, 1992年3期. 【未見】
- 陳高華「黑城元代站赤登記簿初探」(『中國社會科學院研究生院學報』2002年第5期, pp. 49-56. 再錄, 『宋遼金元史』2003年第1期, 中國人民大學書報資料中心, pp. 69-76; 『陳高華文集』上海辭書出版社, 2005.)
- 敖特根「蒙元時代的敦煌西寧王速來蠻」(『蘭州大學學報』2004年4期, pp. 35-41)
- 劉迎勝『察合台汗國史研究』(上海, 上海古籍出版社, 2006.)
- 潘潔「黑城分例文書中的屬相紀年」(『內蒙古社會科學(漢文版)』第27卷第4期, 2006. 7, pp. 50-53)
- 潘潔・陳朝輝「元代亦集乃路大王妃子分例文書復原」(『寧夏社會科學』2007年第1期(總第140期), 2007. 1, pp. 107-111)
- 王亞莉「黑城文書所見元代兩 = 整點站赤文書考釋」(『內蒙古師範大學學報(哲學社會科學版)』第37卷第1期, 2008. 1, pp. 27-32)
- 杜建錄「前言」(塔拉・杜建錄・高國祥 主編『中國藏黑水城漢文文獻』(全十冊)(北京, 國家圖書館出版社, 2008. 10) ①農政文書卷, pp. 15-29)
- 王亞莉「黑城出土元代簽補站戶文書F116: W543考釋」(『寧夏社會科學』2009年第3期(總第154期), 2009. 5, pp. 98-101)
- 叢海平「《黑城出土文書》所見海都之亂時期亦集乃路的軍糧供給」(『雲南師範大學學報(哲學社會科學版)』第41卷第4期, 2009. 7, pp. 30-35)
- 張重艷「黑水城所出元代軍糧文書雜識」(『蘭州學刊』總第195期 2009年第12期, pp. 4-8)
- 潘潔・陳朝輝「黑水城出土元代亦集乃路選官文書」(『寧夏社會科學』2009年第3期(總第154期), 2010. 5, pp. 102-104)
- Paul Pelliot, *Le Hōja et le Sayyid Husain de l'Histoire des Ming*. Leiden, E. J. Brill. 1948 (*T'oung Pao*, vol. XXXVIII, 1948).
- Herbert Franke, A 14th century Mongolian Letter Fragment. *Asia Major*, Vol. XI, Part 2, 1965, pp. 120-127, +Photo.
- 羽田亨「回鶻譯本安慧の俱舍論實踐疏」(池內宏編『白鳥博士還曆記念東洋史論叢』東京, 岩波書店, 1925. 再錄, 『羽田博士史學論文集』下卷 言語宗教篇, 京都, 東洋史研究会, 1958.)
- 佐口透「河西におけるモンゴル封建王侯」(『和田博士還曆記念東洋史論叢』東京, 講談社, 1951, pp. 255-272)
- 和田清『東亞史研究(蒙古篇)』(東洋文庫, 1959.)
- 松村潤「明代哈密王家の起源」(『東洋學報』第三十九卷第四号, 1957, pp. 32-48)
- 小田(旧姓永元)寿典「明初の哈密王家について——成祖のコムル經營——」(『東洋史研究』第二十二卷第一號, 1963. 7)

梅村坦「違約罰納官文言のあるウイグル文書——とくにその作成地域と年代の決定について——」『東洋学報』第五十八巻第三・四號, 1977. 3, pp. 01-040.

梅村坦「13世紀ウイグルistanの公権力」『東洋学報』第五十九巻第一・二號, 1977. 10, pp. 01-031.

杉山正明「幽王チュベイとその系譜——元明史料と『ムイッズル・アンサーブ』の比較を通じて——」『史林』65巻1号, 1982, pp. 1-40. 再録、杉山正明 2004, pp. 242-287, 「幽王チュベイとその系譜——元明史料と『ムイッズル・アンサーブ』の比較を通じて」

杉山正明「ふたつのチャガタイ家」京大人文研共同研究班報告『明清時代の政治と社会』1983, pp. 651-700. 再録、杉山正明 2004, pp. 288-333, 「ふたつのチャガタイ家——チュベイ王家の興亡」

村岡倫「オゴデイ=ウルスの分立」『東洋史苑』第三十九号, 1992, pp. 20-48.

杉山正明「西暦1314年前後大元ウルス西境をめぐる小札記」『西南アジア研究』27, 1987, pp. 24-56. 再録、杉山正明 2004, pp. 334-370, 「西暦1314年前後の大元ウルス西境——『オルジェイト史』より」

杉山正明「東西文献によるコデン王家の系譜」『史窓』48, 1991, pp. 181-202. 再録、杉山正明 2004, pp. 457-489.

松田孝一「オゴデイ諸子ウルスの系譜と継承」(『ペルシア語写本史料精査によるモンゴル帝国の諸王家に関する総合的研究 研究課題番号 05301045 平成7年度科学研究費補助金(総合研究A) 研究成果報告書』(研究代表者 志茂碩敏, 一九九六年三月), pp. 21-65)

杉山正明『モンゴル帝国の興亡』下(講談社現代新書1307) 講談社, 1996.

松井太「カラホト出土蒙漢合璧税糧納入簿段簡」(『待兼山論叢』史学篇 31, 1997, pp. 24-49)

松井太「ウイグル文クトルク印文書」(『内陸アジア言語の研究』XIII, 中央ユーラシア学研究会, 1998. 9, pp. 1-62, +15 pls.)

松井太「ヤリン文書——14世紀初頭のウイグル文供出命令文書6件——」(弘前大学人文学部『人文社会論叢』(人文科学篇)第10号, 2003., pp. 51-72)

杉山正明『モンゴル帝国と大元ウルス』(京都, 京都大学学術出版会, 2004.)

赤坂恒明『ジュチ裔諸政権史の研究』(東京, 風間書房, 2005. 2)

舩田善之「元代の命令文書の開讀使臣について——その人的構成と巡歴ルートを中心に——」(『東方學』第百十一輯, 2006. 1, pp. 89-106)

赤坂恒明「バイダル裔系譜情報とカラホト漢文文書」(『西南アジア研究』第66号, 2007. 3, pp. 43-66)

松井太「和寧郡忠愍公廟碑」(『内陸アジア諸言語資料の解説によるモンゴルの都市発展と交通に関する総合研究(課題番号: 17320113) 平成17年度~19年度科学研究費補助金基盤研究(B) ニューズレター 01』(研究代表者 松田孝一(大阪国際大学 経営情報学部), 2007. 6), pp. 25-35)

松井太「東西チャガタイ系諸王家とウイグル人チベット仏教徒——敦煌新発見モンゴル語文書の再検討から——」(『内陸アジア史研究』第23号, 2008. 3, pp. 25-48)

松井太「ドゥア時代のウイグル語免税特許状とその周辺」(弘前大学人文学部『人文社会論叢』(人文科学篇)第19号, 2008. 2, pp. 13-25)

松井太「安西榆林窟のウイグル語銘文再読」(『内陸アジア諸言語資料の解説によるモンゴルの都市発展と交通に関する研究 平成17年~19年度科学研究費補助金(基盤研究(B)) 課題番号: 17320113』, 枚方, 2008. 3, pp. 191-199)

Matsui Dai, A Mongolian Decree from Chaghataid Khanate discovered at Dunhuang. P. Zieme (ed.), *Aspects of Research into Central Asian Duddhism, in Memoriam Kōgi Kudara*. Turnhout, Brepols, 2008.)

赤坂恒明「ホシラの西行とバイダル裔チャガタイ家」(『東洋史研究』第六十七巻第四号, 2009. 3, pp. 36-69)

## 『集史』「チャガタイ紀」第一部

アジギ ajiqi (ĀJYQY:)

そして、彼には二子息がいる。

オロク orok (AWRWK)

[彼は] 二子息 [を] 持つ [てい] る。

ユル=ブカ yol buqa (YWL BWQA)

ガザン rāzan (ΓAZAN)

\*アルシル=トゥルケン \*arsil türkan (AZŠbL bWRKAN)

## 『集史』「チャガタイ紀」第一部 系図

- アジギ ajiqi (ĀJYQY)
- └□ オロク orok (AWRWK)
- ├□ \*ユル=ブカ \*yol buqa (BWL BWQA)
- ├□ カザン qazan (QZAN)
- └□ アルシル=トゥルケン arsil türkan (ARŠYL TWRKAN)

## 『五族譜』「チャガタイ分支」

- アジギ ačiq-i/ajiqi (AČbQY~ĀJYQY)
- └□ オロク urug/orok (AWRWK)
- ├□ イル=ブカ yil buq-a/yıl buqā (YbL BWQA)
- ├□ ガザン/カザン rasan/qazan (QZAN)
- └□ アルシル=トゥルケン arsil türken/arsil türkan (ARŠYL TWRKAN)

## 『ムイッズル=アンサーブ』におけるアジギ裔系図

- ・「トルコ系統」
  - MA/P
- ・「インド系統」
  - ① MA/A2, MA/L14306
  - ② MA/L, MA/A1

【MA/P, ff. 29b-30a】

- ajiri (AHYΓY)
  - yaldas timar (YWLDAS TbMWR)
  - as timar (AS TYMWR)
  - timar baqa (TbMWR BWQA)
  - tas~bas timar (BAS TbMWR)
  - urak (ARWK)
    - この urak (AWRWK) は, naliqa (BALYQW~MALYQW) に叛乱した。
    - しかし、彼の手には捕えられ (bar dast-i u giriftar sud)、
    - そして、殺害された (ba-qatl rasid)。
  - yil baqa (bbL bWQA)
  - qazan (QRAN)
  - uzbek karkan (ARbbK KWRKAN)
    - 【ARSL TWRKAN (arsil turkan) とあるべきもの】

【MA/L, ff. 30b-31b】

(MA/A1, ff. 30b-31b (59-61); MA/A2, ff. 178b-179b (57-59); MA/L14306, ff. 24a-25a もほぼ同じ)

- ajiri (AHib`Y)
  - qutlur-timar (QbLΓTbMWR) 【MA/A2, MA/L14306: 「QTLΓTYMWR」. MA/P に不見】
    - \*tankutay (bbKbΓAbY)
      - 【MA/A1: 「bbKT`AY」. MA/A2: 「bbKTWbAN」. MA/L14306: 「bbKb`AN」. MA/P に不見】
    - qadarā (QD`A) 【MA/P に不見】
      - HNbYR~HbNYR 【MA/A2: 「CbNYH」. MA/P に不見】
      - turan (bW`An~bR`An) 【MA/A2: 「bWΓAN」. MA/P に不見】
      - sayx bayazid 【MA/P に不見】
        - サーヒブ=キラーンの時代 (zaman-i sahib qirani) において、
        - ディーワーン(?) の吉報使者(?) (basir(?) -i diwan(?)) であった。
        - 【MA/P に不見】
  - asan timar (ASN TYMWR)
  - tas~bas timar (BAS bbMWR)
  - timar baqa (TbMWR bWQA)
  - yaldas timar (bWLDAS bbMWR)
  - \*urak (ARDK)
    - この \*urak (ARDK) は, \*naliqa (BALbQW) に叛乱した。
    - しかし、彼の手には捕えられ (bar dast-i u giriftar gast)、
    - そして、殺された (kusta sud)。
    - 【MA/A1 には脱】
  - \*yil baqa (bbD BWQA)
    - qazan (QRAN)
    - uzbek karkan (ARbbK KWRKAN)
      - 【ARSL TWRKAN (arsil turkan) とあるべきもの】

チンギス・ハンの子チャガタイ・ハン (jaɾatay xan ibn jinkɪz xan)、  
および、彼の子孫[について]の言及の本紀 (dāstan)

..... (略) .....

【TGNN/A, 81a; TGNN/Akr, Ris. 183/c. 187】 (※ TGNN/B, 146b; TGNN/Akr, Ris. 182/c. 186 は、脱文)

[モエトゥゲンの子ブリの諸子]

ブリ buri (BURY) には五子息がいた。

[カダキ=セチェン]

[アフマド ahmad]

[アジギ ajiri]

[アビシュカ abisqa]

[エブゲン abukan]

[ブリの一男カダキ=セチェンの諸子]

彼らの名前は、

\*ナリク \*nalıru (TALYRW)

トク tuqa (TWQW)

ブカ=テムル buqa timor (BQA TYMWR)

ブカ buqa

である。

..... (中略) .....

[ブリの二男アフマドの諸子]

\*ブリ bBSURY 【BURY (buri) の誤り】の一子息は、アフマド ahmad である。

彼【アフマド】には二子息がいた。その名前は、

バーバー baba (BABA) 【八八大王】

\*サティ SAQY 【SATY (sati) とあるべきもの。越王禿剌の父にあたる】  
である。

[アフマドの子バーバーの諸子]

バーバー baba (BABA) には三子息がいた。

\*ハビル=テムル ha[b]ıl timor (HAYL TMWR)

\*カビル=テムル qa[b]ıl timor (HAYL TMWR) 【合賓帖木兒王】

ユルドゥズ=テムル yulduz timor (YLDZ TMWR)

である。

[ブリの三男アジギの諸子]

\*ブリ bSURY 【BURY (buri) の誤り】の他の一子息は、

アジギ ajiri (AJYRY)

である。

彼【アジギ】には十二子息がいた。彼らの名前は、

オロク orok (AWRWK)

アルシル=トウルケン arsil torkan (ARSYL TWRKAN)

トクタ tuqta (TWQba) 【TGNN のみに見える】

タシュ=テムル tas-timor (TASTMWR) 【JT, SP に不見】

テムル=ブカ timor buqa (TYMWR BQA) 【JT, SP に不見】

クトルク=テムル qutluq timor (QbLQ TMWR)

【JT, SP, MA/P に不見 威遠王忽都鐵木兒】

チギン=テムル jikin timor (JKYN TMWR)

【TGNN のみに見える 赤因鐵木兒】

ベク=テムル bik timor (BYK TMWR) 【TGNN のみに見える】

クク=テムル kak-timor (KWKTMR) 【TGNN のみに見える】

メリク=テムル malik timor (MLK TMWR) 【TGNN のみに見える】

ユルドゥズ=テムル yaldaz timor (YWLDWZ TMWR) 【JT, SP に不見】

アルマス=テムル almas timor (ALMAS TMWR) 【TGNN のみに見える】

である。

これら【アジギの諸子】のうち、オロク orok (AWRWK) には七子息がいた。その名前は、

ヒズル	xidr
アヤチ	ayajr (AYAJY)
バラト	barat (BRAT)
ダウラト=ホージャ	dawlat-x <sup>w</sup> aja
クンタル	quntar (QWNTAR)
イル・ブカ	yil buqa (bYL BWQA)
カザン	qazan (QRAN)

である。

[ブリの四男アビシュカ]

\*ブリ bSWRY の四男。

アビシュカ abisqa (ABŠQH)

彼【アビシュカ】の子息は、オロク uruk (AWRWK) である。

[ブリの五男エブゲン]

\*ブリ bSWRY の五男。

エブゲン abukan (ABWKN)

彼【エブゲン】の後裔 (nasl) は残らなかった。

[ブリの三男アジギの子クトルク=テムルの子孫]

【JT・SP・MA/Pには不見。TGNNにおいても、記載の位置から、この記述は新しく挿入されたものと推測される】

アジギの子クトルク=テムル qutluq timar (QbLQ TMWR) ibn ajir (AHbTY)

このクトルク=テムル qutluq timar (qTLQ TMWR) には八子息がいた。彼らの名前は、

ウラダイ uladay (AWLADAY)

\*タングタイ \*tankrutay (NbKTY)

【「NbKTY」か、「TNKTY」とあるべきものか。MA/L にも見える】

ウルス=テムル ulus-timar (AWLWSTMWR)

エセン=テムル isan timar (AYSN TMWR)

トゥル=シャー tulu sah (TWLW ŠAH)

アラル aral (ARAL)

\*チングス \*jinkiz (HNKR)

\*スブグル \*subur (SBWR)

である。

\*タングタイ \*tankrutay (NbKTY) 【「NbKTY」か、「TNKTY」とあるべきものか】には四子息がいた。【TGNN/A, 81b; TGNN/Akr, Ris.184/c.188】(【TGNN/B欠落】) 彼らの名前は、

カダガ qadara (QDARA) 【MA/L にも見える。MA/L には三子あり】

クダイ quday (QWDAY)

ベステイ bastay (BASTAY)

\*アンドチャ \*andaja (ANDHH(?))

である。

ウルス=テムル ulus timar (AWLWS TMWR) の息子は、\*スブク \*subqa (SBQW)。

彼には四子息がいた。彼らの名前は、

クリ quri (QWRY)

ブヤン=ブカ buyan buqa (BYAN BWQA)

\*アニク=テムル \*anik timar (ANYK TMWR)

ブラム buram (BuRAM)

である。

トゥル=シャー tulu sah (TWLW ŠAH) [の] 子息は、ボラト polad (bWLAD)。

彼には三子息がいた。彼らの名前は、

トクタ=ブカ toqta buqa (TWqTH BQA)

\*ダンジュ \*dankju (DNKJW)

ダルヴィーシュ darwis

である。

アラル aral (ARAL) [の] 子息は、ウルグダク urqdaq (ARWDQA)。

彼の子息は、エンケ anka (ANKH) である。

\*スブグル \*subur (SBWR) [の] 子息は、

シャンシャン sank-sank (ŠNKŠNK)

\*ジュクス \*juqs (JWQS)

である。



## カラホト文書に見えるモンゴル王族・后妃・駙馬

ロシア科学アカデミー東洋学研究所サント=ペテルブルグ支所 (Санкт-Петербургский Филнал Института Востоковедения РАН) 所蔵

TK204	亦令只失加大王 亦令只巴柳城王 怯 肅王 必立徒帖木兒大王 孛羅帖木兒大王 朵只巴太子 速來蛮大王		Mensikov 1984; Mensikov 1994, No. 330. 俄黑漢④ p. 204 「甘肅行省寧夏路支面酒肉米鈔文書」 俄黑漢⑥叙録 pp. 25-26 「甘肅行省寧夏路駅站供応文書」 陳高華 2002 は、納憐道の在城駅の「来往使臣登記簿」とする。
TK248	亦令只失加普寧肅王 必立徒帖木兒大王 唐兀歹大王 孛羅帖木兒大王 怯 肅王 令只巴柳城王 阿章王 鬼力圖王 (也可幹立脱) 朵立只巴安定王 与倫大王		Mensikov 1984; Mensikov 1994, No. 331. 俄黑漢①彩色図版一三 俄黑漢④ pp. 313-314 「甘肅行省寧夏路支面酒肉米鈔文書」 俄黑漢⑥叙録 p. 30 「甘肅行省寧夏路駅站供応文書」 陳高華 2002 は、納憐道の在城駅の「来往使臣登記簿」とする。

## 大英博物館 (The British Museum) 所蔵

Nº490.-KK. 0150 (f) (i)	阿黑班答大王		Maspero p. 201; 図版XXXIX Maspero 作「阿里班令大王」
Nº518.-KK. I. 0231 (f)	撒昔寧肅王		Maspero p. 211
Nº519.-KK. I. 0232 (l)	不吝明力肅王	参月貳拾壹日	Maspero p. 211
Nº520.-KK. I. 0232 (e)	亦失丹回信郡王 圖王		Maspero pp. 211-212

## 内蒙古自治區文物考古研究所所蔵

F116:W553	蛮子歹駙馬 海山太子 朮伯大王	大德四年 (1300) 六月十八日付	李逸友 p. 138; 図版壹 (2) 中黒漢② pp. 402-406 「M1-0296/大德四年軍用錢糧文卷」
F116:W552	蛮子歹駙馬 海山太子 朮伯大王 晋王 脱忽帖木兒大王 脱忽答大王	大德四年 (1300) 六月廿九日付	李逸友 p. 139; 図版貳 (1) 中黒漢② pp. 397-401 「M1-0295/大德四年軍用錢糧文卷」
F116:W561	暖忽里 暖忽里圖王 朮伯圖王 朮伯大王	延祐六年 (1319) 一月	李逸友 p. 136. 中黒漢② p. 369 「M1-0267/軍用錢糧文卷」
84H・F116:W507/1679	cahei	一月	吉田順一・チメドルジ, No. 080, pp. 169-170, 336.
F116:W83	察歹		中黒漢② pp. 320-323 「M1-0218/阿剌不花口糧文卷」 【「阿立里口糧文卷」とあるべきものか】
F116:W574	察歹 阿黑不花寧肅王	延祐四年 (1317) 八月 日付	李逸友 p. 118 李逸友 p. 118 作「阿里不花寧肅王」 中黒漢② pp. 316-319 「M1-0217/阿剌不花口糧文卷」
F249:W23	阿黑不花寧肅王	延祐三年 (1316) 八月~九月、延祐二年	李逸友 p. 126; 図版拾 (1) 李逸友 p. 126 作「阿里不花寧肅王」 中黒漢③ p. 525 「M1-0428/延祐三年八月仁字二十號阿黑不花寧肅王分例文卷」
F51:W3a	阿黑不花寧肅王等		李逸友 p. 126 「F51:W3」 李逸友 p. 126 作「阿里不花寧肅王」 中黒漢③ p. 537 「M1-0444/阿里不花寧肅王分例文書」 p. 538 の M1-0445 「F51:W3」も「阿里不花寧肅王分例文書」とされる。
F26:W101正	阿黑不花寧肅王	至大四年 (1311) 七月廿二日付	李逸友 p. 127; 図版玖 (1) 「F26:W101」 李逸友 p. 127 作「阿里不花寧肅王」 中黒漢③ p. 523 「M1-0426/至大四年七月阿黑不花寧肅王分例文卷」
F146:W18	亦憐其失監寧肅王	至正十…年 (1350~1359) [某月] 卅日 十月~十二月	李逸友 p. 127. 中黒漢③ p. 545 「M1-0452/寧肅王分例錢文書」 「憐」は偏が缺。
Y1:W22	亦令只失加普大王 納冬妃子 …刺迷失妃子 卜魯罕妃子 倒刺的斤妃子		李逸友 p. 85. 「…刺迷失妃子」を「■■■失妃子」とする。 中黒漢⑥ p. 1295 「M1-1033/納冬妃子分例等文卷」
F197:W11a	■肅王 …肅王		李逸友 p. 128 「F197:W11」 中黒漢③ p. 539 「M1-0446/分例羊酒米麵文書」
F116:W470	寧肅王		李逸友 p. 98.
84H・大院内 ab:W17/2806	…寧肅王		中黒漢⑥ p. 1319 「M1-1068/分例文卷」
F116:W595	sanggasiri kobegon	[龍の年 (1316)] 十月~十二月 蛇の	吉田順一・チメドルジ, No. 022, pp. 88-89, 307.

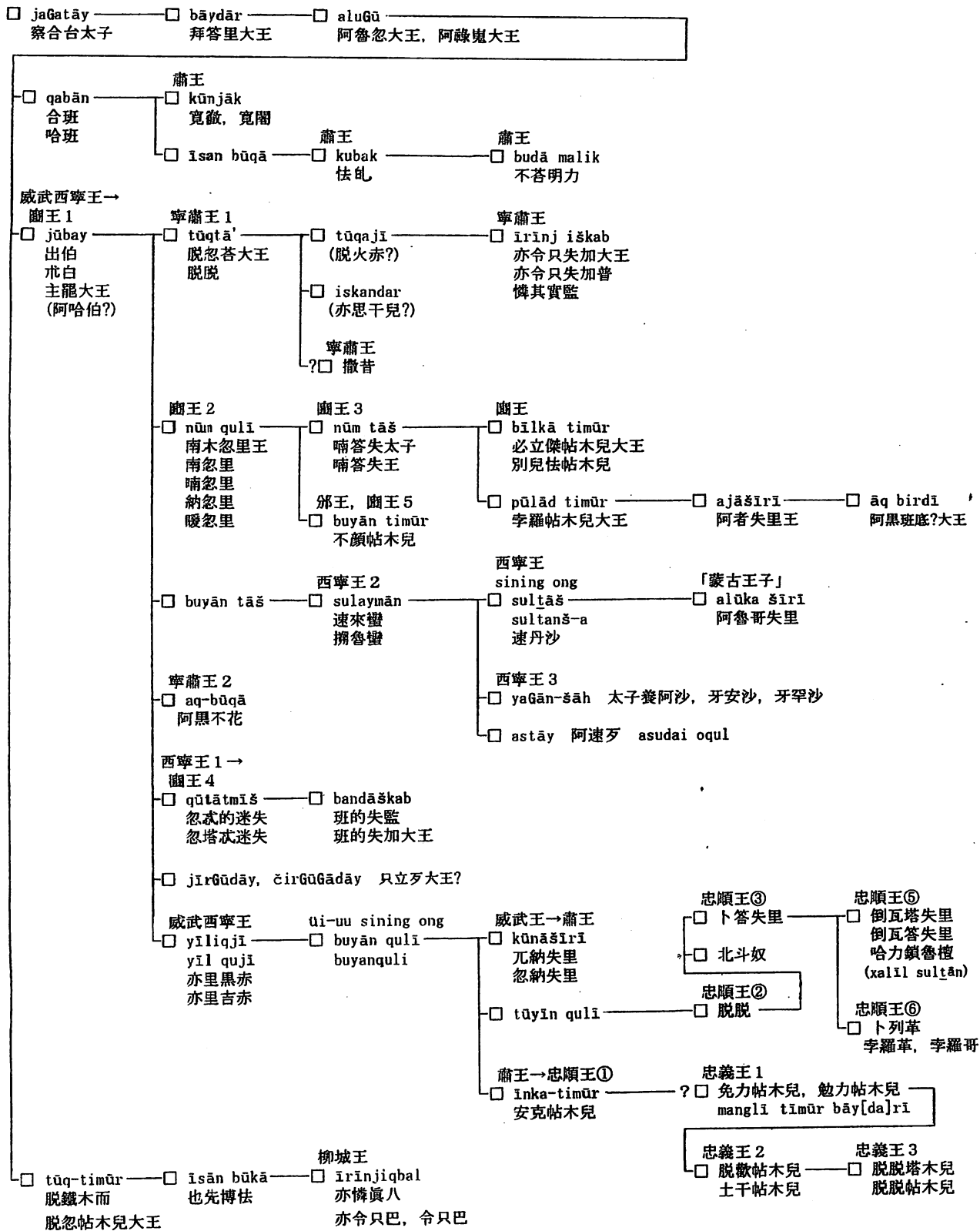
	桑哥失里大王	年(1317)一月〔～四〕月 延祐四年(1317)正月初九日付	李逸友 p. 128. 中黒漢③ pp. 565-567 「M1-0470/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W509	桑哥失里大王	延祐三年(1316)、延祐四年正月～閏正月 延祐四年正月初九日付	李逸友 pp. 128-129
84H-F116:W583/1757	桑哥失里大王	延祐四年(1317)正月初九日付	中黒漢③ pp. 568-571 「M1-0471/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W546	桑哥失里大王	竜児年(1316)十月～十二月 蛇児年(1317)正月～三月 延祐四年(1317)正月初九日付	李逸友 p. 129. 中黒漢③ pp. 572-575 「M1-0472/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W204	sangasiri kobegun 桑哥失里大王	正月 春の〔某月〕初六日 蛇児年(1317)正月〔～三月〕 〔延祐四年(1317)正月〕初九日付	吉田順一・チメドルジ, No. 018, pp. 80-83, 305. 李逸友 p. 129. 中黒漢③ pp. 576-579 「M1-0473/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W569	桑哥失里大王	延祐四年(1317)正月初七日、正月～三月 延祐四年二月付	李逸友 p. 129. 中黒漢③ pp. 580-583 「M1-0474/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W208	桑哥失里大王	延祐四年(1317)二月	李逸友 pp. 129-130
F116:W569	桑哥失里大王	〔延祐四年(1317)〕二月 延祐四〔年〕付	中黒漢③ p. 584 「M1-0475/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W593	桑哥失里大王	延祐四年(1317)二月・三月 延祐四年付	李逸友 p. 130. 中黒漢③ p. 589 「M1-0477/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W572	sangasiri kobegun 桑哥失里大王	〔蛇の〕年(1317)正月～三月 閏月 延祐四年(1317)〔一月～〕三月、 〔四月～〕至六月 延祐四年四月廿九日付	吉田順一・チメドルジ, No. 024, pp. 91-93, 308. 李逸友 p. 130. 中黒漢③ pp. 585-588 「M1-0476/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W573	桑哥失里大…	延祐四年(1317)四月廿九日付	李逸友 p. 130. 中黒漢③ pp. 590-593 「M1-0478/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
84H-F116:W568/1742	sangasiri k'e-u 桑哥失里大王	延祐四年(1317)四月廿九日付	吉田順一・チメドルジ, No. 051, pp. 124, 321. 「MON05」【写真番号 PC130304】 李逸友 p. 130 「F116:W568」 中黒漢③ p. 602 「M1-0482/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W596	桑哥失里大王	蛇児年(1317)肆月〔～六月〕、七月～九〔月〕 延祐四年(1317)四月二十九日 延祐四年七月初三日付	李逸友 p. 131. 中黒漢③ pp. 594-597 「M1-0479/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W598	桑哥失里大王	延祐四年(1317)七月初三日付	李逸友 p. 131. 中黒漢③ pp. 598-600 「M1-0480/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
84H-F116:W511/1683	sangasiri kobegun 桑哥失里大王	〔蛇の〕年(1317)七月〔～九月〕、十月～十二月 蛇の年(1317)九月 〔七月～〕九月、〔十月～〕十二月 〔延祐四(1317)〕年九月	吉田順一・チメドルジ, No. 023, pp. 89-91, 307. 中黒漢③ p. 601 「M1-0481/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W521 の右	sangasiri kobegun	…年四月～〔六月〕、七月～〔九月〕	吉田順一・チメドルジ, No. 021, pp. 86-87, 306. 中黒漢③ p. 603 「M1-0483/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
F116:W521 の左	桑哥…		吉田順一・チメドルジ, No. 021, pp. 86-87, 306. 李逸友 pp. 130-131. 【蛇児年(1317)四月～〕六月、〔七月～〕玖月、蛇児年〔某月〕初二日付 中黒漢③ p. 603 「M1-0483/桑哥失里大王分例羊酒文卷」
		延祐四年(1317)七月	中黒漢③ p. 604 「M1-0484/桑哥失里大王分例羊酒文卷」 「桑哥失里大王」の文字は不見。
F20:W57	諸王・妃子・駙馬	泰定四年(1327)五月初七日	中黒漢③ p. 536 「M1-0443/諸王・妃子・駙馬屯住分例羊口文書」
F116:W325	納冬妃子	〔延祐四年/蛇児年(1317)一月～三月〕	李逸友 p. 135. 中黒漢③ p. 631 「M1-0506/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W454	naton visi 納敦妃子	〔延祐四年/蛇児年(1317)一月～三月、四月～六月〕	吉田順一・チメドルジ, No. 040, pp. 110-111, 316. 李逸友 p. 134. 中黒漢③ p. 630 「M1-0505/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W485	納冬妃子	至元六年(1340)二月	李逸友 p. 135. 中黒漢③ p. 634 「M1-0510/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W586	納冬妃子	至元七年(1341)四月初十日付	李逸友 p. 134
F116:W183	納冬妃子	至元七年(1341)…付	中黒漢③ p. 633 「M1-0509/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W588	納冬妃子	至正元〔年〕(1341) 廿九〔日〕付	李逸友 p. 135. 中黒漢③ p. 635 「M1-0511/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W496	納冬妃子	至元四年(1338)十一月初五日 至正二年(1342)十一月付	李逸友 p. 134. 中黒漢③ p. 629 「M1-0503/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W589	納冬妃子	三ヶ月〔一月～三月〕、〔四月～〕六月	李逸友 p. 135.

			中黒漢③ p. 630 「M1-0504/納冬妃子分例米麵文卷」
	納冬妃子	春季	中黒漢③ p. 636 「M1-0513/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W32/1204	納冬妃子	春...	中黒漢③ p. 643 「M1-0526/納冬妃子分例米麵文卷」
	納冬妃子	冬季	中黒漢③ p. 642 「M1-0525/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W545	納敦妃子		李逸友 p. 134.
			中黒漢③ p. 631 「M1-0507/納冬妃子分例米麵文卷」
F116:W75	納冬妃子		李逸友 p. 135.
			中黒漢③ p. 635 「M1-0512/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W584/1758	na t'...		吉田順一・チメドドルジ, No. 042, pp. 113-114, 317.
84H-F116:W324/1496	納冬妃...		中黒漢③ p. 638 「M1-0515/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W455/1627	納冬...		中黒漢③ p. 638 「M1-0516/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W505/1677	na-a t'...		吉田順一・チメドドルジ, No. 047, pp. 119-120, 319.
	納冬妃...		中黒漢③ p. 639 「M1-0517/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W514/1686	na ?... [a]		吉田順一・チメドドルジ, No. 044, pp. 116-117, 318.
	納冬妃...		中黒漢③ p. 639 「M1-0518/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W510/1682	na-a t' u [f]...		吉田順一・チメドドルジ, No. 045, pp. 117-118, 318.
	納冬妃子		中黒漢③ p. 640 「M1-0519/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W519/1691	na t' u f [i]...		吉田順一・チメドドルジ, No. 046, pp. 118-119, 319.
	納冬...		中黒漢③ p. 640 「M1-0520/納冬妃子分例米麵文卷」
	納冬妃...		中黒漢③ p. 641 「M1-0521/納冬妃子分例米麵文卷」
	納冬妃子		中黒漢③ p. 642 「M1-0523/納冬妃子分例米麵文卷」
	納冬...		中黒漢③ p. 642 「M1-0524/納冬妃子分例米麵文卷」
84H-F116:W194/1366	納冬妃子		中黒漢③ p. 644 「M1-0527/分例文書殘件」 (「納冬妃子」の文字の右端がわずかに残るのみ)
84H-F116:W328/1500	納冬妃子		中黒漢③ p. 529 「M1-0434/分例文書殘件」 (「納冬妃子」の文字の右端がわずかに残るのみ)
F116:W357	ト魯罕妃子	[龍児年 (1316) 十月]~十二月 [蛇] 児年 (1317) 正月~三月 延祐四年 (1317) 正月初九日付	李逸友 p. 131
F116:W367		延祐四年 (1317) 正月初九日付	中黒漢③ p. 611 「M1-0488/ト魯罕妃子分例米麵文卷」 「ト魯罕妃子」の文字は不見。
F116:W73	...罕 (?) 妃子	龍児年 (1316) 十月~十二月 [蛇] 児年 (1317) 正月~三月 延祐四年 (1317) 正月初九日付	李逸友 pp. 131-132. 李逸友作「 <span style="background-color: black; color: black;">■</span> 罕妃子」
F116:W62 のモンゴル語文書	...N qalun	九月	中黒漢③ p. 620 「M1-0497/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
			吉田順一・チメドドルジ, No. 034, pp. 104-106, 313.
F116:W62 の漢語文書	ト魯罕妃子	[竜児年 (1316) 十月]~十二月、[蛇] 児年正月~三月 延祐四年 (1317) 正月付	中黒漢③ p. 613 「M1-0490/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
			吉田順一・チメドドルジ, No. 034, pp. 104-106, 313.
			李逸友 p. 132.
F116:W629	ト魯罕妃子	四月~六月 延祐四年 (1317) 正月~三月 延祐四年三月 日付	中黒漢③ p. 613 「M1-0490/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
			中黒漢③ p. 615 「M1-0492/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W29	...N (?) qalun	[四月]~六[月] 蛇児年三月初九日付	吉田順一・チメドドルジ, No. 038, pp. 108-109, 315.
			李逸友 p. 132.
			中黒漢③ p. 614 「M1-0491/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W349 の 3	...魯罕妃子	蛇[児年 (1317) 四月~] 六月、七月~九月	吉田順一・チメドドルジ, No. 029, pp. 98-100, 310.
			李逸友 p. 133.
			中黒漢③ p. 616 「M1-0493/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W349 の 5	buluʔan qalun	蛇の年 (1317) 七月	吉田順一・チメドドルジ, No. 029, pp. 98-100, 310.
			中黒漢③ p. 616 「M1-0493/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W363	ト魯罕妃子	蛇年 (1317) 四月~六月、七月~九月 延祐四年 (1317) 六月廿四日付	李逸友 p. 133.
			中黒漢③ p. 612 「M1-0489/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W92 の漢語文書	...魯罕妃子	蛇児年 (1317) 七月~[九月]	吉田順一・チメドドルジ, No. 037, pp. 107-108, 314. (p. 108 に、モンゴル語文書と漢語文書は対応しない、とする)
			李逸友 p. 133. [延祐四年 (1317) 某月] 廿五日付とする)
			中黒漢③ p. 617 「M1-0494/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F116:W371	...魯罕妃子	[延祐四年] 七月~九月、十月~十二月 延祐四年 (1317) 九月付	李逸友 p. 133.
			中黒漢③ p. 622 「M1-0499/ト魯罕妃子分例米麵文卷」
F111:W17	ト魯罕妃子	至正四年 (1344) 四月初三日	李逸友 pp. 126-127.
			中黒漢③ p. 619 「M1-0496/ト魯罕妃子分例米麵文卷」

Y1:W8	忙刺迷失妃子	至正二年	中黑漢⑥ p. 1307 「M1-1049／卷宗」
84H-Y1采:W63/2733	…刺迷失…		李逸友 p. 86.
			中黑漢⑥ p. 1299 「M1-1037／至正二年忙刺迷失妃子分例米麵文卷」
F20:W39	只兒哈迷失妃子		李逸友 p. 126.
			中黑漢③ p. 544 「M1-0451／卯字二十四號只兒哈迷失妃子春季羊錢文書」
F144:W3	…alur (…'LWX) qatun	…年十月～十二月	吉田順一・チメドドルジ, No. 025, pp. 93-94, 308.
HF197B背 【字號PC210539】	…?alur (……LWX) qatun	[猿の]年十月～[十二]月、鶏の年正月～[三月]	吉田順一・チメドドルジ, No. 028, pp. 97-98, 310. 「HF197B」
			中黑漢⑩ p. 2322 「M1-2231」
F209:W29	只立瓦歹大王	狗兒年十月～十二月	李逸友 p. 127.
			李逸友 p. 127 作「只立歹大王」
			中黑漢③ p. 558 「M1-0465／只立兀歹大王分例羊酒米麵」
F2:W51	班的失加大王	鼠兒年正月 牛兒年四月初五日	李逸友 p. 127.
			中黑漢③ p. 546 「M1-0453／班的失加大王分例文書」
F116:W581	忽刺朮大王		李逸友 pp. 138-139.
			中黑漢② p. 409 「M1-0299／大德四年軍用錢糧文卷」
Y1:W84	■都大王		李逸友 p. 141.
			中黑漢② p. 354 「M1-0253／總府差人飲食文書」
F209:W55	柏奇帖木兒大王		李逸友 p. 152.
F62:W12a	別奇帖木兒大王 荊王		李逸友 p. 174 「F62:W12」
			中黑漢⑤ p. 1088 「M1-0865／提調站赤文卷」
F20:W39	安西王	大德二年 (1298) 四月	李逸友 p. 126
F111:W44	安西王	大德二年 (1298) 四月	中黑漢③ p. 551 「M1-0458／安西王位下大德二年四月分一個月細茶」
F116:W543	■篤皇帝		李逸友 p. 176. 李逸友 p. 176 に「散敦答剌華榮大王」とあるのは「散敦答剌罕的(?) ■」の誤り。吉田順一・チメドドルジ, p. 222, No. 113, 解説。
			中黑漢⑤ p. 1144 「M1-0927／安西王位下大德二年四月分一個月細茶」
F116:W617	…■王		中黑漢② pp. 282-285 「M1-0198／大德十一年稅糧文卷」
F9:W30B	(高昌王) 政王 ■王	至正廿九年 (1369) 七月、十一月	李逸友 p. 194 「F9:W30」
			中黑漢⑥ p. 1357 「M1-1111／舉薦信」
Y1:W77a	■失丹駙馬		李逸友 p. 98 「Y1:W77」
			中黑漢⑤ p. 1049 「M1-0818／溫古站頭目拜顏察立當差」
額濟納旗文物管理所所藏			
AE195 ZH134	…魯妃子		中黑漢③ p. 534 「M3-0005／妃子分例糧米文書」

## 『元史』卷一百七「宗室世系表」察合台太子位

察合台	也速蒙哥王				
	合剌旭烈大王	阿魯忽大王			
		八剌大王	亮王買住韓		
		威遠王阿只吉	威遠王忽都帖木兒	越王禿剌	
			赤因鐵木兒		
		帖木而不花王	南答失里王		





اورک تور او علی بنیک <sup>۱</sup> سیور تور در | جاک نیک ایکی او علی بار ایردی  
 اتی بیان <sup>۲</sup> جاک باش او تور در | سیور نیک پش او علی <sup>۳</sup> سیور قیزی  
 بار ایردی | او غلان لاری <sup>۴</sup> سیور تور در | قران سلطان کا باشا  
 جو کو بیان <sup>۵</sup> قلع تور در | قمر لاری <sup>۶</sup> بیت قول تور در | بو قران  
 سلطان نیک <sup>۷</sup> او علی چاکیز قمری <sup>۸</sup> سر امیک خانیم تور در | تیر  
 کورکان نیک <sup>۹</sup> معظم خان <sup>۱۰</sup> سیور ایردی | او یحییورین نسل قالمادی  
 سیوری نیک <sup>۱۱</sup> لبر او علی احمد تور در <sup>۱۲</sup> مو نو نیک ایکی او علی بار ایردی  
 اتی بابا <sup>۱۳</sup> ساقی تور در | بابا نیک <sup>۱۴</sup> او علی <sup>۱۵</sup> تور در | بابا نور  
 قابل تور <sup>۱۶</sup> لیدر تور تور در | سیوری نیک <sup>۱۷</sup> سیور او علی <sup>۱۸</sup> یحیی تور در  
 مو نو نیک <sup>۱۹</sup> او ن ایکی او <sup>۲۰</sup> علی بار ایردی | اوردی  
 ادیسل تورکان <sup>۲۱</sup> قوقا <sup>۲۲</sup> تاشمور <sup>۲۳</sup> تیمور <sup>۲۴</sup> بنیا <sup>۲۵</sup> قلع تور <sup>۲۶</sup> بکس تور  
 بیک تور <sup>۲۷</sup> کوکتور <sup>۲۸</sup> ملک تور <sup>۲۹</sup> یلدوز تور <sup>۳۰</sup> الاس تور تور در  
 بولاردین <sup>۳۱</sup> اوردی <sup>۳۲</sup> نیک <sup>۳۳</sup> بی او علی <sup>۳۴</sup> بار ایردی | اتی <sup>۳۵</sup> خضر  
 ایچی <sup>۳۶</sup> برات <sup>۳۷</sup> دولجو <sup>۳۸</sup> جوق <sup>۳۹</sup> سار <sup>۴۰</sup> یل <sup>۴۱</sup> بو <sup>۴۲</sup> قان <sup>۴۳</sup> تور  
 سیوری نیک <sup>۴۴</sup> تور تیج <sup>۴۵</sup> او علی <sup>۴۶</sup> ایشق <sup>۴۷</sup> مو نو نیک <sup>۴۸</sup> او علی <sup>۴۹</sup> اوردی  
 تور در | سیوری نیک <sup>۵۰</sup> شیخ <sup>۵۱</sup> او علی <sup>۵۲</sup> بوکن <sup>۵۳</sup> مو نو نیک <sup>۵۴</sup> نسل قالمادی  
 قلع تور ابن <sup>۵۵</sup> یحیی <sup>۵۶</sup> قلع تور نیک <sup>۵۷</sup> سکر <sup>۵۸</sup> او علی <sup>۵۹</sup> بار ایردی | اوردی  
 اولاد ای <sup>۶۰</sup> مکتای <sup>۶۱</sup> اولو <sup>۶۲</sup> سیمور <sup>۶۳</sup> ایسن <sup>۶۴</sup> تور <sup>۶۵</sup> تلو <sup>۶۶</sup> شاه <sup>۶۷</sup> ارال  
 خکر <sup>۶۸</sup> سیمور تور در | سنگتای نیک <sup>۶۹</sup> تور <sup>۷۰</sup> او علی <sup>۷۱</sup> بار ایردی

2895

2900

2905

2910

イスラエル

ブリの子のアフマ

$$18^{\circ}-18^{\circ}-$$

[yana] {other  
another}

ブリのオウゴン子息  
アビシユカ

ブリのオ五の子思  
エフケン

アキカ子  
クトルク・テムル

187

اتمارے :۔ قداغان :۔ قداغے :۔ باسٹای :۔ اندھا تور سار اولی  
 تور نیک اوغلی :۔ مونیوک تور ت اوغلی :۔ یاریدی اتمارے :۔  
 قوری :۔ بیان بوقا :۔ انیک تور :۔ بزام تور در :۔ قولوشا :۔ اوغلی  
 ولاد :۔ مونوک اوج اوغلی :۔ یاریدی اتمارے :۔ تو قید بقا :۔ دیکھی  
 درویش تور در :۔ ارالت :۔ غلام غوداق :۔ مونوک اوغلی :۔ کورتر  
 سبغور اوغلی :۔ یشتکشک :۔ جوقس :۔ تور در :۔ سبغور  
 ابن مینوکان :۔ مونوک اوج اوغلی :۔ بیر قیری :۔ یاریدی :۔ اوغلی اقی  
 مومن :۔ براق :۔ بسار :۔ بومون نیک :۔ یکی اوغلی :۔ یاریدی :۔ الی  
 بیر :۔ اور :۔ ساقا تور در :۔ سید اوغلی :۔ یلکا تو :۔ اسس :۔ کومان تور در  
 براق ابن مینوکان :۔ مونوک پیش اوغلی :۔ یاریدی اتماری :۔ نیک تور  
 دوامچان :۔ بوزمان :۔ اولادای :۔ تو قید تور در :۔ سبغور نیک :۔ یکی اوغلی  
 یاریدی اقی :۔ سالار :۔ مندو :۔ تور در :۔ سالار نیک اوج اوغلی  
 یاریدی اتماری :۔ یوی :۔ کیکتور :۔ انیک تور تور در :۔ قزلاری :۔ ای  
 مسلی :۔ ایسان تور :۔ باسبیری تور در :۔ قی هندی :۔ اوغلی :۔ عیسی  
 دریش تور در :۔ قی دوامچان نیک :۔ اون سکر اوغلی :۔ یاریدی :۔  
 اتماری :۔ کوکاک :۔ سورغور :۔ کلکتور :۔ است قول :۔ قوبلا  
 ایسن بوقا :۔ تور نغان :۔ کیگ خان :۔ اوکن :۔ گلن بوقا :۔ ایملو :۔ ج  
 قلیچ :۔ بوشما :۔ کیگلدای :۔ بکر اوای :۔ دورا تور :۔ ترم شین  
 میر خاجہ :۔ میر کون تور در :۔ دوا :۔ غلہ کوٹاک :۔ کوٹاک نیک :۔ کیگ<sup>۲</sup> اوغلی



初五日一起

初五日起  
高令公失期普寧嚴王信下使臣分枝寺三人前出  
必立保指不見大王依下計京軍情留宿庄至初六日起計又二日  
正人

正久

通四十  
從一人來二升

知百起

起  
此五傳始末見大正位下使臣恭接惟都事外始不見斷事官等四人前赴已至忽失看地而失其傳

五  
石

從一人米二升

送

必步傑帖本見大王位下使重與都刺在等三人前此  
希元子大王位下值取軍數差解勾當係至初七日起程升支可

五二八

從人未升

一起蘇古元帥所使臣金事平李二人前來本終於歡平官軍人軍報分何

王

然人未一

初七日  
一起

以碑拓本見大玉位履臣與郭利等三人同赴

止三人

從人集一

一匙 下使

字羅檢木見大土位下使臣太宗政清使臣八合失之攝見孝三人前玄南沙止大位祿力馬行  
 止三人  
 知大駐至小月起事日支司

止三人

紙人米二升

初八日

一觀  
接臥滿王座下使車也者皆木里等三人前赴

五二

彼不來亦

一起

舍已抑威主在下使臣將部令列等三人前引  
同爲義在下計而主事前迎正莊聖君有起程國老可

上二

從一人來二姓

一

性凡庸者陛下使臣為之不幸三人前坐  
李璣檄本見文王陛下討董卓救世正往初九日大往初又三日

正三人

附錄

朱子

推天外一



依此內中作下依臣等之奏等三人前赴  
李福臣本見太子存下所軍軍數迎還往至加日飛程計及二日

山二斤  
 西一斤  
 高一斤  
 四斤  
 米一斤  
 推文餅二斤

省府堂重因將水應分仕至十口計支司  
由二斤 酒二斤 肉二斤 菜三張 糙支鈔五張

阿古斯 其後臣竹布義等三人前赴  
處分國王位下詔可乎軍頂勿空作誓  
上云 此在計及三日

面西斤 面四斤 面五 米四升 米五升 米六升 而

此乃外古北使臣所奏事二人前赴  
午門已於座下計市甲衣名四富在案三日起程計六日

[illegible][illegible]

止三人  
由甲子  
酒四升  
銀幣  
是日亦  
無交外而  
終入米所

厚先至堂下水面前不干三人前赴水面爭先取動料口年便正住至三月起程計共百

雪 酒 海 四 可 水 性 安 仙 志

生信大矣。天下使進令不爾。非事二人前。到  
東。北。始。未。同。空。位。下。解。事。中。情。通。止。建。至。三。日。起。報。計。美。二。百。

正人 西四斤 鹽水 西四斤 米四斤 種名新嘉坡  
紙一合米二斤

一、宋王夫之《讀史論》：「唐之盛也，天下之人皆曰：『唐之盛也，天下之人皆曰：』」

九月 二日 起露立  
九月 二日 起露立

Handwritten text in vertical columns, likely a ledger or account book. The text is written in a cursive script, possibly Manchu or a related language. The columns are organized into several groups, with some headings visible at the top of each group. The text is dense and covers most of the page area.